



鶴の便り 鶴の便り

夕鶴の里資料館報
令和2年10月10日
第118号
発行 夕鶴の里
TEL 47-5800

おきたま新型コロナ安全・安心

おもてなし宣言

夕鶴の里はおきたま観光協議会が主催する「おきたま新型コロナ安全・安心おもてなし宣言」に協賛しています。ご来館いただいたお客様が安全、安心に楽しんでいただけるように左記の事を守ります。

- 人と人との距離を取ります。
- 消毒液を設置します。
- マスク着用で接客します。
- 定期的に換気します。
- 施設を定期的に消毒します。
- 混雑を緩和します。



おもてなしとして

ご来館されたお客様に折り鶴のプレゼントをしております。

自動検温器を 設置しました

玄関の入ったところにスタンドタイプの非接触型自動検温器を設置いたしました。

左の写真のようにマスクをかけた状態で検温器の前に立っていただきます。そうしますと体温が表示されるので、職員が確認します。感染防止の為、ご協力お願いいたします。



マスク着用で検温をお願いします。

昔のあそび

折り紙でこまを作って遊ぼう！



九月二十六日に今年二回目の昔のあそび「折り紙でこまを作って遊ぼう！」が開催されました。折り紙三枚を使って「こま」を作ります。みんな色とりどりのこまを作り、実際に回して遊びました。



次回、昔のあそびは

「押し花カレンダーを作る」

十一月二十八日(土)

午前十時

作ろう

修学旅行で

「来館頂きました」

九月十八日（金）に黒森小学校六年生の皆さんと十月一日（木）に新庄養護学校中学部三年生の皆さんが修学旅行で来館しました。

どちらの学校の皆さんも民話の語りを聞き、機織りを体験していかれました。皆さん熱心に語りに耳をむけ、機織り体験では世界にひとつだけの“きびそ”のコースターを織りあげていました。

酒田立黒森小学校



民話の語りを聞くのは初めての体験との事でした。



山形県立新庄養護学校



「尻つたれ嫁ご」の語りに大盛り上がり。



「来館ありがとうございました」



『きびそ』って

なあに？



夕鶴の里の機織り体験では「きびそ」のコースター作りを体験する事ができます。

“きびそ”とは繭が最初に吐き出す糸であり、繭から生糸をとる際、はがした外側の部分の糸を集めて乾燥させたものです。

絹一〇〇パーセントですので、丈夫でありながら繭のやさしい風合いを持つ糸です。



機織り体験の

お問合せ・ご予約は

夕鶴の里 四七―五八〇〇

銅板の折り鶴を

いただきました

南陽東ロータリークラブ（2019-2021）会長・（有）晃大代表取締役 鈴木晃市様より銅板で作った折り鶴をご寄贈いただきました。仲良く並んでいる三羽の鶴は「親子」をあらわしているそうです。

親鶴は縦横十六センチ、子鶴は縦横十二センチの銅板から作られています。資料館入り口ガラスケースに展示してあります。ぜひご覧ください。



大切に取り扱い扱わせて頂きました。ありがとうございます。